

令和5年度 第2回 品川区医療的ケア児等支援関係機関連絡会

品川区 医療的ケア児地域生活支援促進事業運営業務委託
インクルーシブひろばベル
令和5年度 活動報告



認定NPO法人フローレンス 障害児かぞく伴走局
令和6年3月26日

障害児・医療的ケア児の親の思い

酸素チューブが目立って周りの目が気になる

周りのママとは悩みごとが違って、話しづらい

家で子どもとふたりきり。煮詰まってしまう

同じ境遇の家族とつながりたい

幼稚園・学校・将来、どうなるの？

そんな障害児・医ケア児 家族も安心してこられる場所として

インクルーシブひろば ベル が 誕生しました

ベルが目指すもの

【VISION】

障害児とその家族が、いろいろなコミュニティとつながり、
自分らしさを発揮できる社会

【MISSION】

子ども向け：すべての子どもが、わくわくする遊び場をつくる
保護者向け：障害児保護者のあんしん拠点をつくる

概要

- 品川区 医療的ケア児地域生活支援促進事業運営業務委託
- 保育スタッフ・看護スタッフが常駐
(医療的ケア児等コーディネーター含む)
- 親子で利用できる いわゆる子育てひろば

【開館日時】 平日 10:00-13:00 / 14:00-17:00

【利用料】 無料

【利用対象】 0歳～18歳までの児童

【相談室】 月2回、1回30分



今年度の施設の利用状況

利用者数	登録世帯数	利用世帯数	利用人数
品川区	203	616	1436
区外	99	55	136
合計	302	671	1572

集計期間：R5年4月1日～R6年2月末日

- ・うち、障害児・医療的ケア児の割合は4割程度
(発達障害児・なんらかの疾患・障害児3割、医療的ケア児1割)
- ・疾患・障害例：腎疾患・心疾患・脳疾患・ダウン症・てんかん・知的障害
医療的ケア例：経管栄養・酸素吸入、人工呼吸器のお子さんは数名程度)
- ・利用傾向としては0歳・1歳が多い。

あそびの提供

【自由あそびの提供】

- 既製のおもちゃや手作りのおもちゃ、感触のおもちゃ、おままごとなど、いろいろな種類のおもちゃがあります。広々としたスペースでは、動きのある遊びもでき、ゴロンと床に寝転んで、遊ぶこともできます。
- 今年度は日本財団助成金による「おもちゃセット配布事業」の支援を受け、たくさんのおもちゃの提供をいただきました。

【あそびの日】

週や季節ごとに、親子で楽しめる制作など、あそびの企画・実施しています。



施設紹介：そらのへや

【スヌーズレン】

薄暗い部屋の中で光や音を感じられるお部屋です。スヌーズレンとは、オランダ語の2つの単語、スヌーフレン「鼻でクンクン臭いを嗅ぐ」とドースレン「ウトウトと居眠りをする」の合成語です。『自分で確かめる、探索する』という意味と『ゆったりする・リラックスできる』という意味を持ち合わせています。



施設紹介：医療的ケアのあるお子さんも安心して利用できる食事スペース

【フィーカの部屋】

- 親子で友人同士で一緒にご飯を食べたり、ゆっくり過ごしていただけるお部屋です。
- 経管栄養のボトルを吊り下げるフック常備。
- 医療的デバイスの電源コンセントも使用可能
- 持ち込んだものを食べることができ、冷蔵庫や電子レンジも利用できます。

フィーカとは…

スウェーデン語で

「甘いものと一緒にコーヒーを飲むこと」
お互いを知るコミュニケーションの時間として大切にされている伝統文化。



イベントを通じた交流のきっかけづくり

インクルーシブな場の醸成、文化を浸透させるために
健常児を含めて、障害のある子どもと家族（きょうだい）と一緒に楽しめるよう
年間を通してさまざまな行事も開催しました。

■夏祭り週間 縁日の制作や水遊び R5年8/14~25 開催



■秋のイベント R5年 11/17開催



●子育てに役立つ研修も実施

- ・救命講座（講師：NPO法人シーボウル海の教室） R6年 2/14開催
- ・心がつながる聴き方講座（講師：NPO法人リスニングママ・プロジェクト 3/22開催

相談対応について

- ひろばでの会話を通じた相談対応や相談ルーム「しゃべるのへや」の予約相談を通じて実施。
- 0-2歳が多いことから、障害に限らず子育てに関する相談が多い傾向。
- 必要に応じ、子ども家庭支援センター等他機関との連携。



【相談事例】

- 医療的ケア児の保護者。お母さんが職場復帰する際の迷いや葛藤、思いの傾聴・よりそい
- 医療的ケア児の子育てについて、社会資源のお伝え
- (障害有無に関わらず多い相談として)0-1歳児保護者日中おうちで子どもとどう過ごしたらいいか、どう遊べはいいかわからないという悩みの傾聴・支援

地域資源や療育グッズについての情報提供

館内では、品川区内の子育て支援施設マップの掲示や、医療・福祉に関する情報誌、パンフレットなどの情報提供のほか、療育グッズのサンプルがあり、試してもらうことができます。

【備品】

- ベビーラック、バウンサー
- 座位保持椅子
- エアレックスマット
- クッションなど



医療的ケア児等コーディネーターの活動について

ベル支援スタッフの 2名がコーディネーター資格を取得し、ベル施設や、地域の関係機関で活動をスタートしています。

■活動例

- ベルに訪れた保護者への支援機関や親の会についての情報提供や、支援の受け方についてのサポート、戸外での経管栄養の心理的障壁のケア、子どもの成長発達に応じた遊び方のアドバイス
座位保持椅子など療育器具についての情報提供 など
- 今年度は2ケースにおいて、退院に向けたカンファレンスに参加
ベルの紹介を通じて、医療的ケア児も外に出て安心してあそぶことができるというイメージを持ってもらえるよう心がけている。
医療的ケア児家庭が家庭内だけに閉じず、少しずつつなげられる場所を複数持っていることで、負担軽減につながればと願い活動している。

R6年度に向けて

- 次年度は現在の拠点である、大原児童センター全体が工事期間に入るため9月以降は仮移転先での運営となる。
- 令和3年度のコロナ禍の開設であったことから、医療的ケア児家庭も安心して利用できるよう当初は予約制にしていたが、今年度8月より予約制を撤廃した。そうしたこともあり利用は増えている状況ではあるが、R6年度に向けては、引き続き親子に気軽に利用しやすいよう策を練って実行していきたい。
- スタッフが医療的ケア児等コーディネーターでもあるので、退院して地域生活に戻る際に、社会資源のひとつとしてベルの存在を知ってもらえるように関係機関と連携を強化していきたい。

参考：認定NPO法人フローレンスの障害児支援について

事業	障害児保育園ヘレン	障害児訪問保育アニー 保育スタッフ版	障害児訪問保育アニー 看護師版	医療的ケアシッター ナンシー
				
症状	医療的ケア、疾病などで 保育園に入れない お子さん (医療的ケアがない場合含む)	医療的ケア、疾病などで 保育園に入れない お子さん (医療的ケアがない場合含む)	医療的ケア児 重度心身障害児	医療的ケア児 障害児
エリア	荻窪園：杉並区 経堂園：世田谷区 東雲園：江東区、中央区・港 区の一部 中村橋園：練馬区	品川区、千代田区、港区、新宿区、台東区 渋谷区、杉並区、豊島区 北区、板橋区、練馬区、文京区 中野区、目黒区、中央区、江東区 荒川区、墨田区		東京23区 横浜市 川崎市川崎区・中原区・幸区 仙台市
利用 時間	月曜日～金曜日の週5日 8時～17時半 または8時半～18時 ※園により利用時間は異なります	月曜日～金曜日の週5日 8時～18時のうち 最長8時間	週4日間、 1日あたり3～4時間	週に1～2回、 2, 3時間程度
親の 就労	基本フルタイム	基本フルタイム	自治体の保育要件を 満たす時間数の就労	就労の条件なし
スタッフ	保育、 児童発達管理責任者、 看護、OT/PT	保育、看護、 児童発達管理責任者	看護	看護、 児童発達管理責任者、 PT